



今号の主な内容

- 委員会所管事務調査報告／政務活動費報告／議会モニター意見感想……①
- 一般質問……②～③
- 議決一覧／表彰／今後の予定……④

令和3年8月1日  
発行責任者：滝沢市議会議長  
編集：広報常任委員会

ここを質問

6月会議のピックアップ

地区コミュニティセンターに大型ディスプレイ機材を配置！

「感染防止対策として市内全域を対象に会議・研修等を分散しオンライン環境を整備」

- 慣らし期間において会議で使用できるよう研修会等も進める予定。
- 画面が大きく、PCと違ってボタン1つで操作可能。動画の配信もできる。
- 地区コミュニティセンター単位で設置。
- 維持管理費は市の負担。
- 導入にあたっては、自治会連合会の理事会より意見聴取しており「まず、取り組んでみる」という姿勢を進めたい。
- 小岩井、大釜、鶴飼、柳沢、川前、一本木、ふるさと交流館、多目的研修センター、市役所に設置予定。
- 秋のスタートをめざしている。
- 葉の木沢山活動センターも検討する。
- 災害等の有効な通信手段にもなる。

地域おこし協力隊 募集！

「滝沢産の物産を製造・販売・開発を行い、滝沢をさらにPRする事業に協力隊を配置」

- テーマは農業関係だけの縛りではないので、協力隊の意見や市民の意見を大事にしながら検討を進めている。
- 協力隊のほかに職員の増員は考えていない。

母子・父子自立支援事業 6,037千円の増額は？

●何らかの理由により、施設に入所した親子に、安定した生活と自立の支援を補うという事業で、利用者の支援期間の延長による補正。

国の交付金を有効活用！

「畜産試験場柳沢線の道路の入札に生じた差金(国の交付金を含む)を活用」

- 差金の発生は予測できなかったが、交付金を有効に活用することとし、40mの延長等、道路事業の促進に努める。
- ※7月会議で訂正あり
  - 消費税率の誤りがあり、議決事項の訂正。
  - 再発防止策を質疑。

**補正額**  
 一般会計…137,722千円  
 特別会計……5,442千円  
 コロナ関連…126,575千円  
 ●感染拡大防止:2件  
 ●物産・農業等支援:4件  
 ●市民生活支援:1件

今年も「滝沢スイカ」の季節がやってきました。恒例になっていたスイカまつりは中止ですが、「滝沢どくだみスイカまつり」がお盆の時期に合わせて市内の産直、朝市にて開催されます。スイカを食べて、この夏を乗り切りましょう。

写真提供：JA新いわて

【産業建設常任委員会 所管事務調査報告】

調査事項：交通弱者のための移動手段の確保について

調査理由およびその目的：市内の公共交通は、各地域の交通結節点を結ぶ路線が一定程度確保されていると捉えるが、自宅から目的地までの交通弱者の移動手段には課題が見られる。この課題解決に向けた調査を行う。

【まとめ】

- 本市はビッグブルー滝沢への路線バスの乗り入れや待合所の整備、高齢者のための公共交通マップの作成等の利用促進を行った。
- 「交通不便地域」の移動手段は、駅や市役所等の交通結節点までの運行を検討することとしており、地域が主体となった運行サービスなど、市内の地域特性に応じた交通サービスについても、調査・研究するとしている。
- 「滝沢市地域公共交通網形成計画」では、3年度内に実証実験の運行計画を策定予定で、滝沢市地域公共交通会議を開催し、検討を進めている。
- 今後は、新たに生じる経費、将来にわたり安定して実施できる需要の確保、民業圧迫の回避を考慮し、地域公共交通との共存共栄を図る必要がある。実証実験結果を分析、公表し、新たな施策を講ずることを期待する。

調査事項：市内建設業者の育成支援について

調査理由およびその目的：災害時の復旧作業や市内の除雪を支えてきた市内建設業者の工事量が減少している状況下、市内建設業者の育成のため本市が講ずるべき支援施策について調査を行う。

【まとめ】

- 市内建設業者より、経営審査の総合得点の向上、適正な利潤の確保のため、受注増や経営安定に繋がる「地域要件」に大いに期待したいとの意見を多く頂戴した。
- 本市では、「地域要件」を具体的に明示していないが、できるだけ市内建設業者に受注してもらう努力をしており、地元発注という視点で取り組んでいる状況である。
- 今後は、市内建設業者と本市は齟齬（そご）の無いよう協議を十分に重ね、地元経済発展に寄与できるよう、市内建設業者の事業基盤が盤石となるための継続的な仕組みづくりとして、市内建設業者育成プログラム、地域密着型の入札契約方式等を構築することが重要であると考えている。

2年度政務活動費報告(R2.4~R3.3)

2年7月から3年3月までの9か月間は、月額15,000円から月額5,000円へ減額。

会派(人数)	交付額	執行額	執行率	主な項目
滝政会(4)	360,000	13,200	4%	資料購入
滝沢市民クラブ(3)	270,000	15,000	6%	研修
一新会(2)	180,000	0	0%	
公明党(2)	180,000	34,333	19%	研修・資料購入
新志会(2)	180,000	33,750	19%	研修・資料購入
日本共産党(2)	180,000	48,370	27%	資料購入

議員名	交付額	執行額	執行率	主な項目
奥津一俊	90,000	0	0%	
菅野福雄	90,000	0	0%	
佐藤澄子	90,000	0	0%	
藤原治	90,000	13,321	15%	資料購入・事務
合計	1,710,000	157,974	9%	

コロナ禍により過去最低の執行率です。

議会モニター 意見・感想

【3月会議 会派代表質問】

- 施策の方針を問うのが基本では。
- テーマが令和3年度の施政方針なので「今後の施策、取り組み」は通常の一般質問で行うべき。
- 会派の特徴を發揮する場にするべき。
- 代表が質問できない場合は、他の議員がするべき。

【3月会議 予算決算常任委員会】

- 一部ではあったが、きちんと予算に絡めた総括的審査の質問があったことに安堵した。
- 【全体的な感想39号】
- 議会だよりを隔から隔までは読まないのでも、インパクトのある項目が最初に来ると分かりやすい。
- QRコードを活用していきたい。